

学校だより

第20号  
令和7年度

# いつも心にあいうえお

令和8年1月28日(水)

発行：那覇尚学院高等専修学校

文責：校長 初鹿野修

## 新年 明けまして

## おめでとうございます



今年の干支は「丙午（ひのえうま）」ですね。

十干（じっかん）の「丙」と十二支の「午」が組み合わ

さったもので、60年に一度巡ってきます。干支は、一年の無事と幸せを願う象徴として受け継がれ、干支飾りは家内安全や繁栄

を祈る縁起物として古くから親しまれてきました。

もう少し詳しく見ると、十二支の「午」は、陰陽五行の「火」の「陽」の性質を持つとされます。火のような情熱が、明らかな形で出る時期が、「午」の時期です。そのため午の年は成長のピークの年で、勢いよく前進すべき勝負の年だといわれています。

本校も3年目。つまり、全学年がそろい、学校としての全体像ができあがります。午年の成長や勝負を意識して、職員一同、生徒・保護者の皆様とともに勢いよく前進していきたいと思えます。今年もよろしくお願ひいたします。

### 今年の漢字一文字・それぞれの思いを込めて

## 展

平安山雅矢

この漢字は、「よく見る」「広く見る」「ひろげる」「伸ばす」という意味を持つ。今年はいくまでやってきたことを「よく見て」改良・改善し、生徒の力をさらに「伸ばし」可能性を「ひろげて」いくことを意識していくため

## 結

下地美鈴

学校：人を結ぶ、学びを結ぶ  
地域と結ぶ

個人：縁を結ぶ

## 積

屋嘉大河

積極的にする  
積み重ねる

## 広

幸地佑仁

この漢字は、広いや広げるなど、範囲、大きくする事の意味がある

今年は、自分も見える範囲、行動範囲を広げたい、広めたいと思ったから。

## 変

初鹿野修

今年は変化の年にしたい。2年の土台を経て、3年目の変化で、跳躍に挑戦。

変化を求め、個としても、組織としても跳躍する事を考えて